

赤十字はこんな活動をしています

赤十字は、人道と博愛の精神を基調とし、明るく住みよい平和な社会を築きあげていくために、いろいろな人道的事業を行っております。

国際活動

赤十字は世界各地での紛争や自然災害等の被災者を救援するため、医師や看護師などを派遣するほか、復興支援活動を行うとともに、防災・保健衛生事業等を展開しています。

災害救護

地震や台風などの災害に被災した方々を救助するために、医師や看護師による救護班を派遣したり、毛布・日用品セットなどの救護物資を贈るなど、災害救護活動がすばやくできるように備えています。

また、大きな災害では、義援金の受付を行い、被災者にお届けします。

医療事業

赤十字病院は公的医療機関として、一般医療のほか救急医療・老人医療など、地域社会の要請に応えています。

道内の赤十字病院は、旭川・北見・伊達・釧路・浦河・栗山・清水・置戸・小清水函館の10カ所に設置されています。

看護師養成

日本赤十字社の看護師養成は長い歴史と伝統があり、多くの人々の信頼に応えられるよう資質の向上に努めています。道内には1カ所(北見)の看護大学と2カ所(伊達・浦河)の看護専門学校があります。

血液事業

病気やけがで血液を必要とする人々のために、道内では血液センターと出張所と移動献血車で献血への協力をお願いしています。

講習普及

(救急法・水上安全法・健康生活支援講習・雪上安全法・幼児安全法)

万一の事故や急病に備え、健康で安全な生活を送っていただくために、一般の方がどなたでも気軽に参加していただける講習会を各地で開催しています。

青少年赤十字

赤十字の精神を学び、世界の平和と人類の福祉に貢献できる人を育てることを目的とした青少年赤十字は、道内で386校の幼稚園・小・中・高校で約65,000人のメンバーが活動しています。

赤十字奉仕団

赤十字の理念や活動を理解して、赤十字の人道的諸活動に参加しようとする人々が集まってできた組織です。道内では371団・約23,000人が赤十字奉仕団員として活動し、赤十字を支えています。

社会福祉施設

小さな子どもやお年寄り、体の不自由な人達のために日本赤十字社が運営する施設は全国に28ヶ所あり、道内では、小樽保育所・釧路さかえ保育園・点字図書センターの3施設を運営しています。

